

京大パート労組第6回定期大会開催

10月1日(土)午後京大吉田食堂で丸5年を迎える大会&懇親会を開催しました。

井口委員長の開会のあいさつに続き、来賓として関西地連パート部会より中井さん、関西地連大学部会を代表して植田さんからあいさつがありました。

発言では、「ルネの麺コーナーの換気扇を取り替えていただいて感謝している。換気扇を変えたら故障続きだった麺の水切り機の調子が良くなり、冷凍麺の保管庫の効きも良くなった。」「労組員を増やすためにどういう取り組みをしたか教えてほしい。」「中央食堂の耐震工事に伴う配置転換では、いやな思いをした人も多く退職者も出た。ルネでは同じことを繰り返さないでほしい。」など様々な発言がありました。

これらの発言を受けて「労組員を増やすために新規採用パート研修の場に参加して加入を訴えてきました。その場ですぐに加入につながることもあり、とても大切な活動です。実現できたことは長年あきらめずに言い続けてきたことによる成果です。これからも粘り強く言い続けましょう。」と三好書記長が答弁とまとめをおこないました。

議案は全員賛成で採決され、新役員も全員が信任されました。



華やかな 生協労連パート部会第17回総会

10月1日(土)~2日(日)にかけて横浜ワールドポーターズで総会が開催されました。総会には全国から193人、関西地連から9単組28人が参加しました。

記念講演は「男女がともに人間らしく働き、生きる社会を作ろう ディーセントワークとジェンダー平等をめざして」をテーマに、講師としてILO駐日事務所代表の長谷川真一さんを招いておこないました。

その後、総会議案提案、討論、議案採択、新役員の承認をおこない楽しい夕食交流会に移りました。

夕食交流会では各地連紹介・出し物を披露。九州地連は「長崎チャンボンの踊り?」関西地連は全員で「フラダンス」を、しがの林さんの指導でおこないました。

二日目は、7つの分科会、2つのフィールドワークで積極的に交流・学習をおこないました。



よどがわ浦塚さん



熱心に聞き入る参加者



フラダンス

生協労連組織拡大交流会へ参加を！ IN福島

日 程：11月5日(土)14:00~6日(日)12:15

場 所：福島市穴原温泉

参加費：13,000(地連負担で検討中)

学習会：「労働組合の役割」元福島大学学長 今野順夫氏

「医労連の実践を学ぶ」日本医労連組織共闘局長 原英彦氏